

M情報 2026/1 「蹄管理特別プログラム 3/21 別海プラザホール」  
ドルテ・ドーファ（ウイスコンシン大学教授）を迎えて

阿部

以下は、このためのパンフレットです。そのうち各方面に告知されるものですが、とりあえず皆様にお披露目いたします。ドルテ先生はDD（趾皮膚炎）の権威として世界中で有名です（国際学会でも中心人物）。そして、親日家です。今回も、ご家族旅行でお見えになるところを5日間こちらに来ていただけるようお願いして実現いたしました。多くの皆さまと知識や経験を共有していただければと思います。例えば出入りの削蹄師さんにもおすすめいただければお互いのためになるはずです。その他お仲間にもご周知いただければと思います。



蹄管理特別プログラム  
2026/3/20 -24  
講師：ドルテ・ドーファ  
ウイスコンシン大学教授



対象：農家、削蹄師、獣医師、企業など蹄に興味ある皆様

3/20 16時～19時 十勝プラザ2階 視聴覚室  
(北海道帯広市西4条南13丁目1 0155-22-7890)  
帯広畜産大学研究紹介(1～2題)  
ドーファ先生：アメリカの蹄管理事情(治療・予防)

3/21 16時～19時 別海プラザホール  
(北海道野付郡別海町別海旭町47番地の1 0153-75-2146)  
御当地研究紹介(1～2題)  
ドーファ先生：①ロボット牛群における蹄管理  
②病変の目合わせ

3/23 13時～16時 酪農学園大学(C教室)  
(北海道江別市文京台緑町582 011-386-1111)  
酪農大学研究紹介(1～2題)  
ドーファ先生：①跛行に関する研究教育の現状と動向

参加費用は、1会場でも、複数会場においでになっても5,000円といたします。  
上記すべての演題は仮題ですが、3会場で異なる内容を用意しています。  
なお、ドーファ先生のご講演には逐次通訳が、資料には日本語訳が付きます。

今回の来道は、ドーファ先生のご家族旅行に合わせて、先生の温かいご厚意により実現したものです。このまたとない機会に、先生の知見を幅広く学び、日本における護蹄管理の一層の向上につなげていきたいと考えております。皆さまと共に学び、考える場となれば幸いです。  
(護蹄研究会 会長 阿部紀次)

主催：護蹄研究会  
共催：酪農学園大学、ゾエティス  
後援：帯広畜産大学

協賛などご協力者様募集中